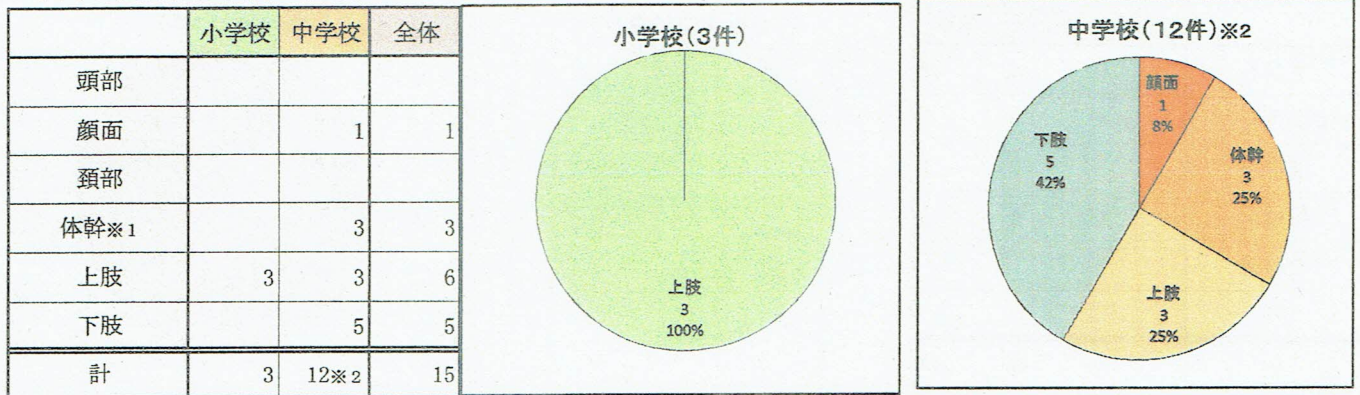


4 受傷部位別

平成29年度の事故によって受傷した部位を見ると、小学校では、3件すべて「上肢」だった。中学校では、「下肢」が5件で最も多く、次に「上肢」「体幹」が各3件だった。

平成27年度の調査開始以降、「上肢」「下肢」の件数は、総じて減少している。また、平成27年度と平成28年度には、小中学校ともに「頭部」「頸部」の受傷が見られたが、平成29年度は0件だった。

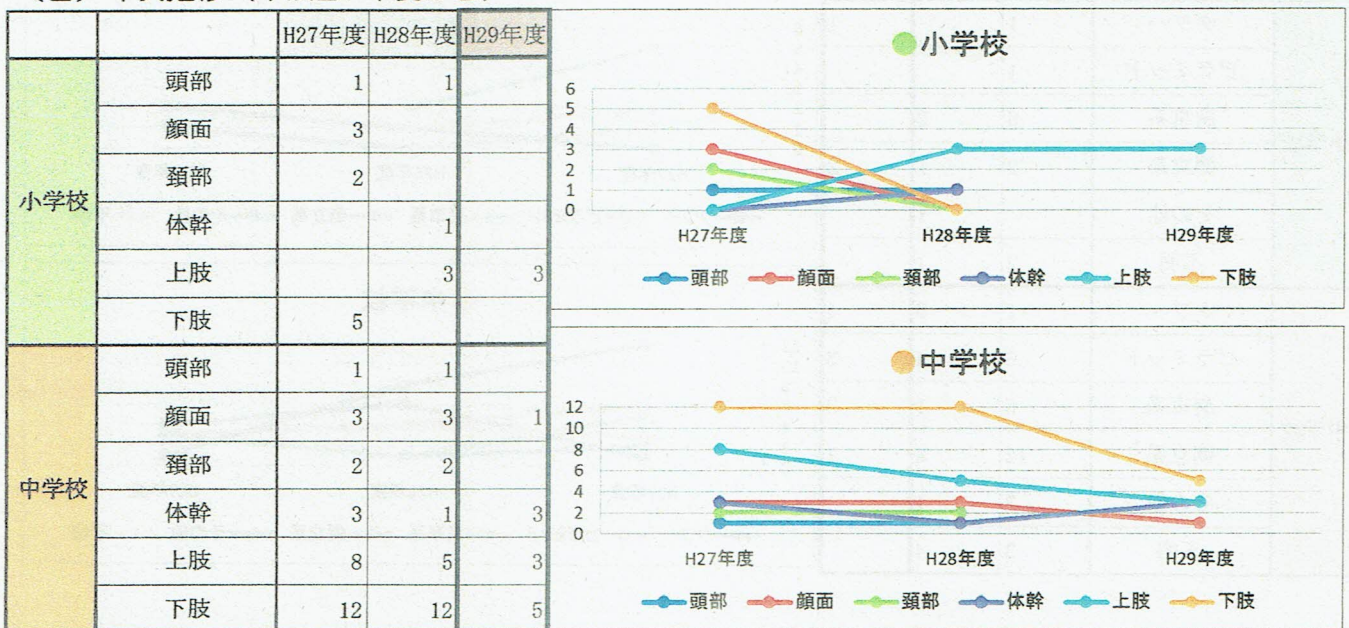
(1) 平成29年度の状況



・※1：受傷部位のうち「体幹」には、腰部を含めて集計した。

・※2：1ページ「事故概要一覧」の8番の事故は、「上肢」「下肢」それぞれで1件として集計した。このため、合計の件数が全体の集計数より多くなっている。

(2) 年次推移（平成27年度から）



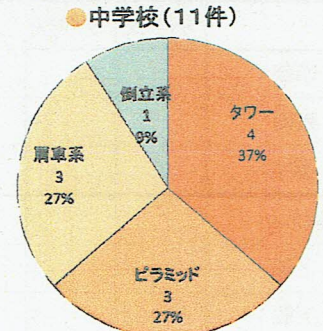
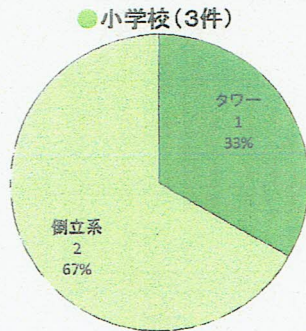
5 種目（技）別

平成29年度に発生した事故を種目（技）別に見ると、小学校では、「倒立系」で2件、「タワー」で1件だった。中学校では、「タワー」が4件で最も多く、次に「ピラミッド」「肩車系」が各3件だった。

平成27年度の調査開始時、小学校では「肩車系」が最も多く5件だったが、平成29年度は0件に減少した。同様に中学校では、「倒立系」が最も多く12件だったが、平成29年度は1件に減少した。

(1) 平成29年度の状況

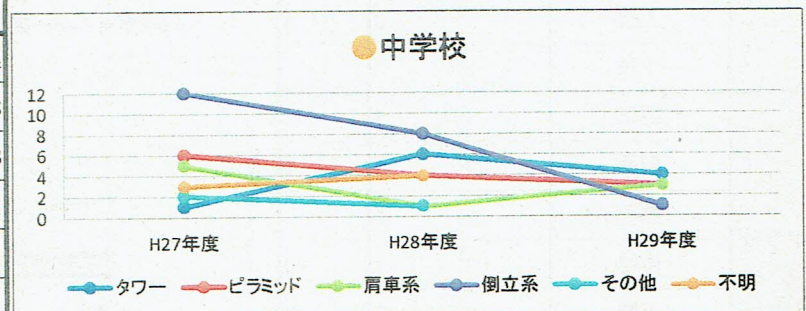
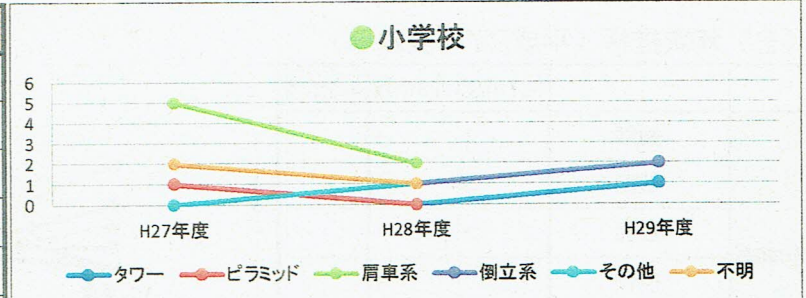
	小学校	中学校	全体
タワー	1	4	5
ピラミッド		3	3
肩車系		3	3
倒立系	2	1	3
その他			
不明			
計	3	11	14



【補足】種目（技）のうち「肩車系」とは、「2人組等で、一方が相手のひざの高さ以上の部位に乗り、下肢を支えられる形態の種目（技）」として分類した。

(2) 年次推移（平成27年度から）

		H27年度	H28年度	H29年度
小学校	タワー	1		1
	ピラミッド	1		
	肩車系	5	2	
	倒立系	2	1	2
	その他		1	
	不明	2	1	
中学校	タワー	1	6	4
	ピラミッド	6	4	3
	肩車系	5	1	3
	倒立系	12	8	1
	その他	2	1	
	不明	3	4	

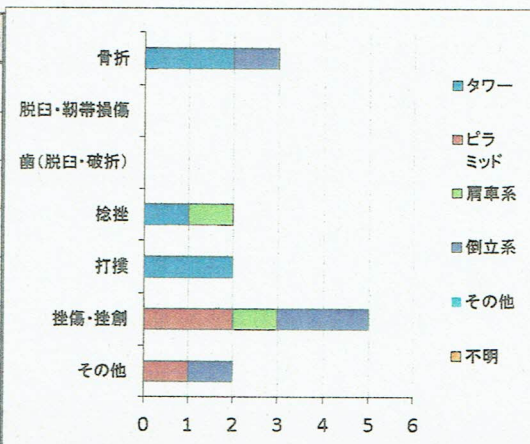


6 傷害種・種目(技)・受傷部位の関連(平成29年度)

平成29年度に発生した事故を、傷害種と種目(技)の関係で見ると、「タワー」での「骨折」「打撲」、「ピラミッド」「倒立系」での「挫傷・挫創」がそれぞれ2件だった。同様に、傷害種と受傷部位の関係で見ると、「上肢」の「挫傷・挫創」が最も多く3件、次に「上肢」の「骨折」が2件だった。同様に、傷害部位と種目(技)の関係で見ると、「倒立系」での「上肢」が最も多く3件、次に「タワー」での「体幹」「上肢」の受傷、「ピラミッド」での「下肢」の受傷がそれぞれ2件だった。

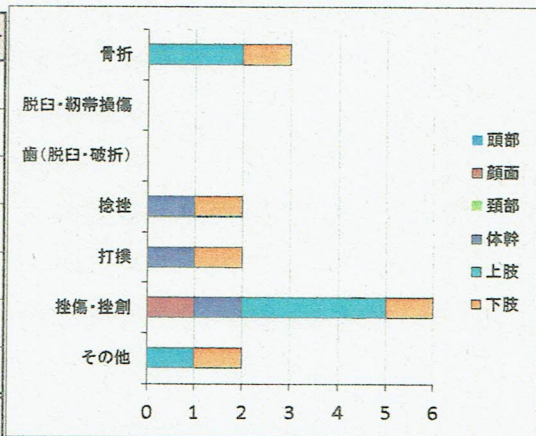
(1) 傷害種と種目(技)の関係

	タワー	ピラミッド	肩車系	倒立系	その他	不明	傷害種計
骨折	2			1			3
脱臼・靭帯損傷							
歯(脱臼・破折)							
捻挫	1		1				2
打撲	2						2
挫傷・挫創		2	1	2			5
その他		1		1			2
種目(技)計	5	3	2	4			14



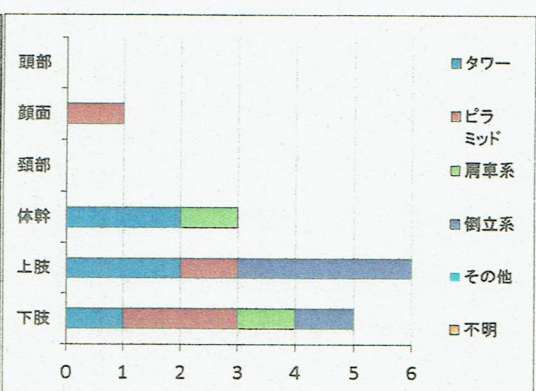
(2) 傷害種と傷害部位の関係

	頭部	顔面	頸部	体幹	上肢	下肢	傷害種計
骨折					2	1	3
脱臼・靭帯損傷							
歯(脱臼・破折)							
捻挫				1		1	2
打撲				1		1	2
挫傷・挫創		1		1	3	1	6
その他					1	1	2
傷害部位計		1		3	6	5	15※1



(3) 傷害部位と種目(技)の関係

	タワー	ピラミッド	肩車系	倒立系	その他	不明	傷害部位計
頭部							
顔面		1					1
頸部							
体幹	2		1				3
上肢	2	1		3			6
下肢	1	2	1	1			5
種目(技)計	5	4	2	4			15※1



・※1: 1ページ「事故概要一覧」の8番の事故は、「上肢」「下肢」それぞれで1件として集計した。このため、合計の件数が全体の集計数より多くなっている。